

2023 教室・講座・イベントの成果報告

| | | | |
|--------|-----------------------------------|-----|-----|
| 主催者名 | はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」 | | |
| 題名・副題 | めざせ植物ジュニアレンジャー(4)競争する植物 | | |
| 月日・時間 | 2023年7月8日(土) 10:00~12:00 | | |
| 開催場所 | はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室・隣接公園 | | |
| 部会・講師名 | 生物部会 吉岡嗣二郎 | 参加数 | 14名 |
| | | 講師数 | 6名 |

写真・画像



夏の太陽は真上にあること観察しました



植物の観察、講師から説明を聞きました



ハーバリウムは美しく完成しました



驚いたこと、不思議なことを発表しました

成果解説

今回のテーマは、「競争する植物」です。植物は生き続けるため多くの光を集めようと様々な工夫をしています。それはまるで競争をしているように見えます。

始めに、植物成長の元になる太陽の観察を行いました。季節ごとの位置と植物への光の量が変わることを確認しました。次に、様々な植物を観察しました。ユズリハは葉を輪生状にずらして多くの光を受けようとして工夫しています。コナラは枝の先端部にたくさんの葉を広げてつけ、ケヤキの樹形は扇形で高くそびえ光を求めて競争していました。つる植物のなかで、クズは自分の体を木枝に巻き付け、ヤブカラシは2本のまきひげで周りを利用し成長していました。セイタカアワダチソウはアレロパシーを出し周りの植物の成長を阻害するが、増えすぎると自家中毒により自分の成長も後退することを、講師の説明で知りました。植物観察の後は、お目当てのハーバリウム作りを行いました。透明な瓶にドライフラワーを入れ、専用のオイルを入れて美しいハーバリウムを仕上げました。最後に、授業で知り得たことを発表しました。

アンケートには、植物観察やハーバリウム作りが楽しかった。「もっとやりたい!」との感想が多く見受けられました。